

## 放課後等デイサービス自己評価表

評価：○…はい、×…いいえ、△…どちらともいえない

	チェック項目	評価	改善目標、工夫点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日によってですが、面談でワーク室を利用する時があるためもっとスペースがあれば良いかと思います。</li> <li>・ワーク内容によって部屋をつなげ広げている。</li> </ul>
	② 職員の配置数は適切であるか	○	欠席が出た場合回らないときがあるが、他事業所と協力し、人員を満たしている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	・設備等は変わらないので、使いやすいように今後も改善していく必要がある。
	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○	・集団ワークの際は打ち合わせ、振り返りを徹底している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク内容について、定期的にアンケートを実施し、ニーズ把握に努めている。</li> <li>・保護者のアンケート調査後、集計しスタッフ間で共有、改善策を考え取り入れている</li> </ul>

業務改善	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指摘されたことを相談し改善に向けている。</li> <li>・ディレクターやスーパーバイザーが拠点に入り、確認や改善を指導いただいている。</li> </ul>
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や勉強会のときでは時間を作り参加できる機会を増やしている</li> <li>・毎週カレッジ内勉強会を実施している。</li> <li>・新入社員向け、外部研修、他事業所との支援共有など様々な研修会が実施されている。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに細やかなアセスメントを実施できるシートを作成し、実施を検討している。</li> </ul>
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント表は共通のものを使っている。</li> </ul>
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立案以外に、毎回集団ワークの振り返りを行っている。</li> <li>・事前にスタッフ間で共有、確認をしている。</li> </ul>
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ワークでは同じような内容になることがあるが、担当スタッフを変えて実施するなど工夫をしている。</li> </ul>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者にアンケートを行い、ニーズを掴み提供している。</li> </ul>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	

共	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク後に支援共有をしている</li> <li>・集団活動の目的以外に、利用者一人ごとに個別目標を設定している。</li> <li>・終礼、チャットで共有している。</li> </ul>
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○	
関係機関や保護者との連	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者以外に、担当スタッフも同席している</li> </ul>
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎を行っていないため、学校との連携の機会は限られるが、保護者からの要望があるときや、必要性を感じた時に提案している。</li> </ul>
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアが必要な児童が在籍していない。</li> </ul>
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望がある場合は対応している。</li> </ul>
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する体制を整えているか	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生対象の施設な為、中高生拠点との引継ぎを行っている。</li> </ul>
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修に参加している。</li> </ul>

連携	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	△	・地域のイベントに参加したり、夏祭りを実施している。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	・個別にニーズをお聞きして実施している。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	・他拠点と合同実施したり、大学生に協力いただき合同イベントを実施している
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	・対応に迷った場合、相談している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・季節ごとにお便りを発行。 ・月1回ブログを更新している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○	
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	・年2回実施

非常時の対応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	・虐待防止研修を事業所で行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	・保護者から情報を得て対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	

ヴィストカレッジ富山県庁前

